

食品安全関係情報( 10月18日 ~10月31日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

10月18日 ~10月31日 (前回10月4日 ~10月17日)	収集件数 (合計89/92件)	国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (3/5件)	米国 (1/4件)	カナダ (3/6件)	EU、EFSA (23/17件)	各国 (25/19件)	FSANZ等 (2/2件)	中国 (12/8件)	各国 (7/7件)	各国 (0/1件)	報道、論文等も含む (13/23件)
化学物質 (28/24件)	化学物質・汚染物質 (4件)	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	食品添加物 (10)	0	0	3	7	0	0	0	0	0	0
	農薬 (9)	0	0	0	3	3	0	2	0	0	1
	動物用医薬品 (1)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	器具・容器包装 (4)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (28件)	0	0	3	14	4	0	2	1	0	4
微生物・プリオン・自然毒 (25/28件)	細菌 (7件)	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0
	ウイルス (6)	1	1	0	1	2	0	0	1	0	0
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	プリオン (4)	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	植物性自然毒 (2)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	その他 (3)	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
計 (25件)	2	1	0	4	13	0	4	1	0	0	
新食品等 (10/6件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (4)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	健康食品 (3)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	アレルギー (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (10件)	0	0	0	0	3	0	0	1	0	6
肥料・飼料等 (5/4件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (5)	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (5件)	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0
その他 (21/30件)	表示 (2件)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	放射性物質 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (16)	1	0	0	1	3	1	6	4	0	0
	論文情報 (3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	計 (21件)	1	0	0	1	4	2	6	4	0	3
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

## 食品安全関係情報(10月18日～10月31日収集分 89件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciiis/>)をご覧ください)

### 【化学物質】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、食品(特に果実類及び野菜類)中の過塩素酸塩の存在に係る公衆衛生リスクに関する科学的意見書を公表
- ・ 論文紹介:「スウェーデンの少年のフタル酸エステルへの出生前暴露及び肛門性器間距離」
- ・ 論文紹介:「メキシコのヒ素暴露のバイオマーカー前向きコホート研究における妊婦ヒ素暴露、ヒ素のメチル化代謝効率及び出産結果」

### 【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 世界保健機関(WHO)、中国の鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルス感染情報を更新(10月29日付)
- ・ 台湾衛生福利部疾病管制署、中国において2人が鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した旨公表
- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、フードチェーンを通してのエボラウイルス(EBOV)感染リスクの最新情報に係る科学報告書を公表
- ・ フランス法律普及局、食肉処理場におけるBSEスクリーニング検査を2002年1月1日前出生牛とする2014年9月30日付法令を発表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁(ANSES)、海に生息する貝を汚染する下痢性貝毒の汚染危険区域と汚染危険期間の決定方法に関する報告書を発表

### 【新食品等】

- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、2種類の「健康食品」の定義を説明

### 【その他】

- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、各種オミクス手法(omics techniques)をレギュラトリー毒性学(regulatory toxicology)への適用可能性に関する国際ワークショップを開催した旨を公表
- ・ 台湾衛生福利部、日本から輸入される食品に放射性物質検査報告書等の添付を義務付ける草案を公表、意見募集を開始